

令和7年3月25日発行



学校だより

<第7号>
札幌市立宮の丘中学校

学校ホームページ <https://www.miyanooka-j.sapporo-c.ed.jp/>

令和6年度を終えて

校長 細川 直久

残雪も多く、まだ肌寒い日が続きますが、少しずつ春の訪れを感じる季節となりました。子どもたちも厳しい冬を乗り越え、心成しか表情が和らいだように見えます。

先日行われた卒業式は、とても感動的で素晴らしいものとなりました。1、2年生が教室や玄関、校内ホールを美しく装飾し、その一つ一つに、3年生への感謝と祝福の気持ちが込められていました。3年生は最上級生として立派な姿を見せ、誇らしげな表情で巣立っていきました。

この一年間を振り返ると、子どもたちは様々な場面で努力し、着実に成長してきました。それぞれが自分の役割を果たし、より良いものを求めて取り組んできた成果だと思います。本校は、子どもたちが「学び続ける力」を育む場でありたいと願い、多くのエネルギーを注ぎできました。人は学びを通して成長していきます。これからも、学びを止めることなく、成長し続けてほしいと願っています。

春から、2年生は最高学年として学校を引っ張る立場になります。1年生は新たに後輩を迎え、先輩としての自覚が求められます。子どもたちには「どんな自分になりたいか」を考えながら、新年度を迎えてほしいと思います。

保護者の皆様並びに地域の方々には、この一年間、本校の教育活動に多大なるご理解とご支援を賜りましたこと、改めて深く感謝申し上げます。今後とも変わらぬお力添えをお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

離任・退職する教職員



胆振東部地震、コロナ禍、そして時代は令和へ。様々な出来事がありました。とはいえ、思い出されるのは4階から見た美しい景色、そして人懐っこい子どもたちとの楽しい時間です。私たちは苦しいことに耐えながら日々を過ごすのですが、節目節目で振り返ったときには幸せな瞬間を思い出して、また次の幸せへ向けて歩き始めるのだと感じています。これからも困難なことは起こるのですが、乗り越えた先に、宮の丘の子どもたち・保護者の皆様・地域の方々・そして教職員、すべての皆さんの幸せがあるものと願っています。8年間、お世話になりました。(国語科 押見真悟)

宮の丘中学校の皆さん、1年間という短い間でしたがありがとうございました。廊下ですれ違った時にしてくれる明るい挨拶がとても印象的です。そして、日々の授業や廊下での会話など皆さんと過ごした日々は良い思い出です。最後になりますが、1年間本当にありがとうございました。これからも皆さんが活躍してくれることを願っています。（数学科 花田裕太）

ワクワクとドキドキで胸がいっぱいだった4月から、早くも1年が経とうとしています。別れはあっという間ですね。私が宮の丘中学校の皆さんに最初に抱いた印象は、元気な挨拶を交わしてくれる人が多いこと、そして素晴らしい歌を響かせていることでした。その印象は、今日まで一度も変わりませんでした。宮の丘中学校の伝統を引き継ぎ、これからも邁進していく皆さんを応援しています。一年間ありがとうございました。（理科 戸子台将紀）

宮の丘中学校に着任してから7年が経ち、あっという間に過ぎていったように感じています。教科の特性上、全学年の生徒の皆さんの授業を受け持つことができました。学んだことを家庭で生かしてくれたり、学年が上がるにつれて、技術が向上し成長した姿を見せてくれたりした皆さんとの学びは、とても楽しく私のやりがいになりました。ありがとうございました。そんな皆さんとの別れは少し寂しいですが、これからもどうぞ元気に楽しく家庭科を学んでください！皆さんのますますの活躍を祈っています。（家庭科 大嶋里佳）

明るく思いやりのある宮の丘中学校のみなさんと一緒に過ごすことができ、楽しく思い出深い1年でした。行事においても、皆さんの素晴らしい合唱を聞き、感動しました。これからの皆さんの明るい未来を応援しています!!（英語科 千葉みゆき）

2年間お世話になりました。短い期間でしたが、皆様のおかげで充実した日々を送ることができました。ありがとうございました。（事務職員 向井麻実子）

約2年ほど育休休暇をいただき、この度異動することになりました。今年度卒業した3年生をはじめ、生徒のみなさんと楽しく過ごすことができました。保護者の方々におかれましても、様々な場面で支えていただき、大変お世話になりました。ありがとうございました。（英語科 佐々木映美）



部活動結果報告等

〔1年4組 片桐聡真さん〕
第61回 北海道管楽器個人コンテスト
札幌地区大会 金賞受賞
第61回 北海道管楽器個人コンテスト
全道大会 銀賞受賞

〔女子バレーボール部〕
第39回白鳥杯バレーボール大会
札幌市ベスト16



春季休業
中の取組
について

- ①春季休業中の電話対応につきましては、8：15～16：45とさせていただきます。それ以外の時間は教育委員会への転送電話に切り替わります。
- ②春季休業中に急な転校が決まった場合や、大きなけがや病気があった場合は、学校（662-6611）への連絡をお願いします。

裏面もご覧ください。

令和6年度 学校評価分析結果と来年度の方向性（保護者用）

1. はい、そう思います（4点） 2. どちらかと言えばそう思います（3点） 3. どちらかと言えばそう思いません（2点）
 4. いいえ、そう思いません（1点） 平均3.0以上がA 3.0未満～2.0以上がB 2.0未満がC

学校教育目標	学校経営の重点		学校評価項目				教師		保護者		生徒		全体評価	
	3	2	1											
心身の健康を大切にしたいこと、豊かな心を養おう	学校運営	1. 教育課程		(1)学校は保護者に教育方針をわかりやすく伝えている。	3.3	A	3.2	A	-	-	3.25	A		
		学習指導要領の趣旨をふまえた特色ある教育課程の実施と、学校教育目標の具現化を目指した教育活動の実践に努める。 6. 家庭・地域 保護者や地域の方々に学校の教育活動に対する理解と協力を得られるよう工夫した活動を積極的に進める。		(2)宮の丘中学校に通って良かったと思う。	-	-	3.4	A	3.5	A	3.45	A		
				(3)学校行事は子どもたちが生き生きと活動するように工夫されていると思う。	3.7	A	3.5	A	3.6	A	3.65	A		
				(4)学校の様子は学校便りや学年便り、ホームページなどでよく知ることができると思う。	3.5	A	3.3	A	3.3	A	3.40	A		
				(5)学校は保護者が授業や行事など教育活動を参観できる機会を工夫していると思う。	3.4	A	3.4	A	-	-	3.40	A		
				(6)学校は進路指導に関する確かな情報を提供していると思う。	3.7	A	3.2	A	3.2	A	3.45	A		
	1. 教育課程			(7)子どもは授業のルールを守り意欲的に学習に取り組んでいると思う。	3.3	A	3.2	A	3.4	A	3.30	A		
	<<教科>>子どもたちの「確かな学力」と「学ぶ意欲」を高めるとともに、「思考力・判断力・表現力」を向上させる指導方法の工夫と改善を進める。 <<道徳>>多様な価値観に触れ、自他を尊重し、相互承認の感性を高める心を育む。 <<特別活動>>主体的な活動場面を設定し、子どもたちに自己有用感や達成感、自己肯定感を感じさせるよう努める。 <<総合的な学習の時間>>「課題に向き合い解決を目指す能力」「自分の考えを表現する能力」「他者の考えを理解し認め合う能力」の育成に努める。 3. 研修 日常実践に根ざした学び合う研修体制の充実を図る。		(8)子どもは基礎学力が身に付き、学ぶ力や考える力が向上していると思う。	3.4	A	3.0	A	3.2	A	3.20	A			
			(9)授業は子どもに意欲をもたせ、わかりやすく工夫されている。	3.2	A	3.0	A	3.4	A	3.20	A			
			(10)授業の中で、学び合いお互いの考えを伝え合う場面がある。	2.8	B	-	-	3.5	A	3.15	A			
			(11)子どもの成績は、学習面での努力や成果が適切に評価されていると思う。	3.3	A	3.2	A	3.3	A	3.27	A			
			(12)道徳の時間など学校生活を通して、自他の心や命を大切にできる豊かな心が育ってきていると思う。	3.2	A	3.3	A	3.5	A	3.33	A			
			(13)学校生活全体を通して、子どもが将来の生き方について考える力が育ってきていると思う。	3.3	A	2.9	B	3.2	A	3.13	A			
			(14)子どもは「総合的な学習の時間」を通して、人とのかかわりや生き方について考えることができるようになったと思う。	3.1	A	-	-	3.4	A	3.25	A			
			2. 生徒指導		(15)教師は生徒の様子をよく観察し、生徒の悩みや相談に適切に対応しようと努力している。	3.6	A	-	-	3.4	A	3.50	A	
			個々のもつ背景を的確に把握し、傾聴と受容の姿勢で生徒に寄り添い、生徒の心に伝わる生徒指導・生徒支援を推進する。 4. 学年・学級経営 相互理解と信頼に基づく学年・学級経営の推進に努める。		(16)教師は保護者の悩みや相談に親身になって対応していると思う。	3.2	A	3.3	A	-	-	3.25	A	
					(17)子どもは言葉遣いなどマナーを大切に、校外生活でも社会のルールを守っていると思う。	3.3	A	3.3	A	3.4	A	3.33	A	
					(18)子どもは進んであいさつをしていると思う。	-	-	3.1	A	3.5	A	3.30	A	
					(19)教師は子どもや保護者に進んであいさつをしている。	3.6	A	3.3	A	3.5	A	3.47	A	
					(20)教師は子どもがいじめや悪いことをしたとき、きちんと指導していると思う。	3.6	A	3.3	A	3.5	A	3.47	A	
					(21)教師はよいことや努力をしたときは、ほめたり励ましの言葉をかけてくれていると思う。	3.4	A	-	-	3.4	A	3.40	A	
	(22)子どもは生徒会や学級での自分の役割を果たし、自主的により良い学級・学校になるよう努力している。	3.5			A	3.4	A	3.4	A	3.43	A			
	5. 教育環境				(23)授業はTVやPC等が効果的に使われていると思う。	2.9	B	-	-	3.5	A	3.20	A	
	校内掲示等の整備や清掃活動等の取組により子どもたちの心の育成を図るとともに子どもが安心安全に学ぶことができる教育環境の整備に努める。		(24)生徒や学校は環境美化に努めていると思う。	3.2	A	3.4	A	3.5	A	3.35	A			
			(25)子どもは事故なく安全に生活していると思う。	3.4	A	3.6	A	3.6	A	3.53	A			
昨年度平均→			3.3	A	3.2	A	3.3	A	3.29	A				
今年度平均→	3.3	A	3.3	A	3.4	A	3.35	A						

教師・生徒・保護者の数値を平均し、ABCの3段階で評価しています。この結果やいただいたご意見を参考にしながら今後の教育活動に取り組んでまいります。

- ・学習におけるクロームブックの活用は教師の研修や授業等での試行を経て充実させてきました。今後も活用のメリットを考慮して学習活動に取り組みます。
- ・保護者評価で「B」となった(13)将来の生き方について考える力の育成については、日常の各教科の授業や学級活動だけでなく、行事や儀式、また、総合的な学習の時間および道徳科などを通して、横断的に取り組むことを意識して生徒の育成を目指します。特に総合的な学習の時間では、学年ごとに段階を設け、生徒の発達段階に応じた適切な取組を行うことで、将来の生き方について考える力の向上を目指します。
- ・(6)進路指導に関する情報提供については、近年の高校入試制度の変更事項（出願手続きや推薦入試等）を集約し、奨学金制度や入試の心構え・諸注意などとともに、主に3学年の生徒・保護者へ「進路だより」でお伝えしています（年間平均すると週1回のペースで発行し、学校ホームページに掲載しています）。9月に全校保護者対象、10月に3学年保護者対象の進路説明会を実施しています。1、2年生についても進路学習を実施します。
- ・全校行事の実施や学校公開においては、多くの保護者の方にご来校いただいて学校教育に対する理解を深めていただくことができたと考えています。学校ホームページを今まで以上に有効活用し広く情報発信に努めることや、連絡アプリ「すぐる」をさらに活用し迅速かつ適切に各家庭に情報を提供することを目指すとともに、ペーパーによる広報手段との両立を図ります。

※昨年度に続き、多くの項目でA評価となりましたので、全体としては次年度も今年度の方向性を継続していきます。